

僕のことだけ見てればいいのこの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	僕のことだけ見てればいいのこの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	僕のことだけ見てればいいのこの漫画を読んだことのある10代～40代の男女24名
調査期間	2025年4月10日～2025年4月16日 2025年5月10日 2025年6月4日 2025年7月31日 2025年8月30日 2025年9月30日 2025年11月30日 2025年12月30日 2026年2月1日 2026年2月28日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/bokunokotodakemiterebaiinoni/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 僕のことだけ見てればいいのこの漫画を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

40代男性	14人
50代男性	10人

Q2: 僕のことだけ見てればいいのこの漫画の感想を教えてください。

僕のことだけ見てればいいのこの1話～5話感想

とにかく、この作品のヒロイン香澄が魅力的過ぎますね。奥ゆかしい感じで気が弱いというところにすごく可愛らしさが凝

縮されていましたね。断れない性格なので仕事も断れず進んでやってしまう姿が面白いのです。その結果、毎回残業に追われてしまうのですが、頑張り屋さんな意味面にもすごく心を動かされます。そんな香澄の彼氏がめっちゃくちゃズ野郎だったので、その部分には本当に腹が立ちましたね。同じ会社の子と浮気していたなんて本当にびっくりですね。

香澄の新たな相手役として萱沼というイケメンが登場するのですが本当に完璧と言っていいほど格好いい存在ですね。香澄にナチュラルに声をかけて優しく励ましてあげる姿など本当にモテるのが理解できます。萱沼に言い寄られて断る女性など多分ないくらいのパーフェクトイケメンなので見ていて凄く爽快ですね。これから二人がどうなるのかも楽しみです。

香澄が本当に可哀想でした。仕事に邁進していただけなのに、その間に同じ会社の後輩である太田に彼氏を奪われてしまうなんて本当に切ないです。でもある種良かったとも言えますね。こういう性質の彼氏だったら早めに見切りをつけて次の恋に行ったほうがいいですからね。現に萱沼というイケメンが現れたので香澄にとってそれは必然だったのでしょうかね。

僕のことだけ見てればいいのの6話～10話感想

香澄と萱沼の関係性の部分がとにかく気になりますね。香澄の部署に新しく異動してきたイケメンなのですが、彼の存在が香澄の転機にもなるのでそこがとにかく面白いですね。あることがきっかけで同棲生活が始まる場面は本当にドキドキしますね。この同棲がきっかけとなって段々と香澄が心を開き萱沼のことを好きになっていくプロセスが本当に面白いです。「こういう展開待っていた」という感じの出来事が多く描かれていくのでその部分に注目していくとよりこの作品を楽しめると思います。

作中、萱沼が香澄のことをとても気に入り専属のアシスタントにする展開が最高ですね。二人には早くつついて欲しいと思っていたので仕事上とは言え距離が縮まった姿を見れて凄く胸がワクワクしましたね。やっぱり萱沼と香澄はとてもお似合いのカップルだと思います。お互いのことを思い合っているのが作画から強く伝わってくるのでその点もとてもいいですね。

本当に萱沼はすごいキャラですね。香澄が彼氏に浮気されて傷ついている姿を見て優しくその気持ちを解きほくしてあげている姿がとにかく格好いいなと思いましたね。こういうことを自然にできる男性にすごく憧れます。あとやっぱり萱沼と香澄の関係を周りの社員が騒ぎ立てる展開は必見ですね。こういう展開よくラブコメ作品にあります。すごくだキドキ感を煽ってくれるので見ていて面白いです。

僕のことだけ見てればいいのの11話～15話感想

萱沼の家に居候したことがきっかけで香澄の心に変化が訪れる流れがとても面白いですね。やはり距離が近づくと相手のことを好きになってしまうというのはあると思いますね。香澄を見ているとそれが顕著に現れているので、そこが非常に面白いところです。正直、香澄の中には元彼の存在などもう完全にないのだろうなということが見ていてわかりました。

本当に萱沼という男性の存在は魅力的ですね。香澄の危険を察知して素早くガードしている感じが本当にすごいです。爽太の家に香澄の荷物を取りに行く時もスマートな対応であさり取り返してきてくれて本当に格好いいなと思いましたね。こういうことができる男性というのは本当に魅力的です。萱沼を見ているとそう強く実感させれます。

香澄が萱沼のために手料理を振る舞う場面があるのですがそこでの姿が本当に可愛らしいですね。萱沼のことが好きだという想いが溢れかえっていることが香澄の顔から伺えて本当にほっこりしました。やっぱり香澄はとても優しい女の子だと思います。相手のことを慮って、いつも振る舞ってくれるのすごく見ていて癒されます。そんな香澄のことが大好きな感じが萱沼の表情からも伝わってきますね。

僕のことだけ見てればいいのの16話～20話感想

香澄が完全に萱沼に恋していることがわかるので必見です。今までそれとなくごまかされてきましたが本当に萱沼を男性として愛している香澄の心情が作画から強く伝わってくるのでそこに注目するとより作品全体が面白くなってきます。個人的に専属アシスタントを外されるかも知れないとわかってからの香澄の顔が好きですね。焦りに満ちていて応援したくなります。

萱沼はとても優しい性格なのですが、時たまちょっと掴みどころがない時があるのでその点もかなり気になりますね。ミスティアスとまでは言いませんがなんとなくいつも優しいので怖くなる時があります。これは本心で言っているのかなとか

色々和邪な感情が見え隠れしてしまう場面に遭遇するのでそこも面白いところです。よって香澄との関係が結局どう転ぶのかすごく気になります。

香澄の不安な感情がとてもリアルに描かれていましたね。萱沼の専属アシスタントを外された場合のことを色々考えていましたが凄く香澄らしいですね。ネガティブに考えてしまうのが彼女の特性だったことをすっかり忘れていました。でも香澄がそう思う気持ちはわかります。一度彼氏が浮気しているトラウマがあるので、それが強く影響していることは明白ですね。

僕のことだけ見てればいいのこの21話～22話感想

このエピソードを読んで萱沼の気持ちが又よくわからなくなりましたね。香澄のことが好きなのかと思ったら、ふとそっけない態度をとってみせたり墨川に対してマウントを取ったり彼の言動が気になって仕方がありません。香澄の気持ちをなんとなく推し量っているように見えて萱沼にはもっとちゃんと香澄と真剣に向き合ってほしいですね。正直焦らすことをしても好転しないような気がします。

今回の話で萱沼の謎がより深まったように思いましたね。かつての彼女たちが、もれなくおかしくなってしまうということは、即ち萱沼が原因だということと結びつくので早く香澄には目を覚ましてほしいですね。ヒロインが酷い目に遭う場面はあまり見たくないの、何か打開策がこの先の展開で講じられることを強く望みたいです。

僕のことだけ見てればいいのこの23話～24話感想

萱沼って基本いい人だとは思いますが、ちょっと気持ちが重たすぎました。相手も同じように重たいタイプならいいと思いますけど、香澄にはちょっと合わなさそうです。香澄が家を出る決意をしたのは別の理由っぽいんですけど、丁度よい機会になりそうだと応援したくなりました。気になるのは太田の動向です。萱沼にはまるで相手にされませんでしたけど、だからといってこれで引込むような性格ではありません。恐らく何か仕掛けてくると思いますし、太田の今後には注目したいです。

僕のことだけ見てればいいのこの26話感想

萱沼が可哀そうだと感じました。香澄は自分のことしか考えていなかったように思います。ちゃんとした説明をせずに家を出たことにより、萱沼がどんな気持ちになったのか想像して欲しいですね。萱沼視点で見れば、ほぼ一方的に振られたようなものでしょう。それでも優しい言葉でメッセージを送るあたり、紳士的で好感が持てました。香澄にはもう少し相手のことを考えた行動が出来るようになってほしいです。

僕のことだけ見てればいいのこの27話～28話感想

香澄が嬉し泣きしてしまう気持ちが痛いほどわかりました。というのも、実質別れ話を切り出したようなものだと感じたから。香澄自身別れることになっても仕方ないと覚悟していたわけですし、それだけに嬉しさもひとしおだったと思います。気になったのは今後の二人です。今回のトラブルを経て、二人の絆はより深まったように感じました。距離を置きたいと香澄は言いましたが、すぐに元の関係に戻ってしまうかもしれませんね。

僕のことだけ見てればいいのこの29話～30話感想

萱沼のデートは見事過ぎました。ここまでくると、逆に怪しさを覚えるレベルですね。香澄が注目している水族館や好みの飲食店を選んだりしているところが絶妙過ぎて。こんな風にエスコートしてもらったら、お家へのお誘いを断れなくなってしまうのも分かる気がしました。気掛かりなのは香澄の職場復帰です。今は有給中だからのんびり過ごせていますが、働きだしたらどうなるのでしょうか。萱沼が心配しているようなことになるんじゃないかと不安になりました。

僕のことだけ見てればいいのこの31話～32話感想

香澄が立ち直っていて安心しました。結局のところ、香澄の言う通りなんですよね。人は自分の問題を解決するだけで精一杯。頼られたからといって何でも引き受けてしまうと、当然パンクしてしまいます。完全に吹っ切れていて、ほっとし

ました。気になったのは人事から来たメールです。部署異動となれば、退職をしなくてもいいのではないのでしょうか。このまま働き続けることができるわけですし、生産課がどういった部署なのか注目したいです。

僕のことだけ見ればいいののにの33話～34話感想

香澄の成長した姿を見れたのが良かったです。以前の香澄だったなら、ここまでキツパリと断ることは出来なかったでしょう。下手したら、営業部長の言葉に従っていた可能性まであります。それだけに、戸惑うことなく断りを入れる姿が素敵でした。気がかりなのは萱沼です。仕方のないこととはいえ、香澄は萱沼に生産部への異動を秘密にしました。このことが萱沼にどんな影響を与えることになるのか注目したいです。

僕のことだけ見ればいいののにの35話感想

萱沼と香澄が偶然出会った瞬間を見て、本当にタイミングが悪いなと感じました。香澄が社内にいることを知るにしても、香澄本人から聞いていた場合と、偶然出くわした場合は、印象がかなり違うと思います。少し束縛感が強いようにも思えますが、萱沼がイライラする気持ちも理解できました。問題は萱沼がこれからどう行動するかですね。香澄から事情を聞いて、口外できなかったことには納得してくれました。しかし、理性では納得していても、感情がまだ追いついていないように感じます。萱沼がどのように香澄に接するのか、その行動に注目したいです。

僕のことだけ見ればいいののにの36話感想

いい雰囲気になって、ほっとしました。香澄が異動のことを秘密にしていたのは仕方のないことです。萱沼もそれは理解しているのですが、感情がついていっていませんでした。今回のことで二人は不仲になるのではと不安を感じていただけに、安心しました。気になるのは、異動先を知ったときの萱沼の反応です。生産と聞いた瞬間、萱沼は素の表情に戻っていました。まるで幸せの絶頂にいるかのようなだったので、生産がどんなところなのか注目したいです。

僕のことだけ見ればいいののにの37～38話感想

墨川がまともそうでほっとしました。初対面から不愛想な感じがして、不安だったんですね。ところが案外普通に話せますし、作り笑いが苦手というだけ。根は良さそうな人ですし、これなら香澄も良い関係を築けそうだなって安心しました。気になったのは萱沼です。香澄が新しい職場に馴染めそうなのは喜ばしいことだと思います。でも、墨川と香澄の距離感をかなり気にしている様子。これが二人の関係を悪化させることになるのではと心配になりました。

僕のことだけ見ればいいののにの39～40話感想

萱沼が香澄に対して抱く不信感に共感してしまいました。事情があったとはいえ、香澄は自分に知らせずに部署異動をしていたり、同期の人のことを思い出して笑顔になっていたりします。萱沼が気になってしまうのも無理はありません。そのうえ、家に誘っても歓迎会があるからと断られてしまいました。そのあたりの配慮を香澄はするべきなのでしょうが、萱沼のそうした気持ちには気づいていません。このままだと二人の関係がこじれてしまうのではないかと心配になりました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス